



下堂園
Shimodozono

穎娃地区の「ゆたかみどり」は1葉期

2012 年新茶情報 No. 1

日頃、株式会社下堂園をご愛顧いただきありがとうございます。昨年 3 月 11 日、マグニチュード 9.0 という大地震が東北地方や関東地方を襲い、大津波や原発事故など、前代未聞の災害に見舞われました。それから 1 年。いま少しずつではありますが、復興の兆しが見えてきているようです。さて、3 月も半ばを過ぎ、新茶の季節が間近となってまいりました。本年も恒例により、当社の新茶情報をお届け申し上げる次第です。



▲穎娃・大野岳地区のゆたかみどり茶園



▲穎娃地区の早場地帯ではゆたかみどりが 1～1.2 葉展開

気象の推移と茶園の状況

鹿児島では、昨年 11 月がやや高め的气温で推移したため、暖冬かと思われましたが、12 月の平均気温は最高、最低ともにこの 3 年の中でも最も低くなりました。今年に入ってもこの傾向は続きました。ことに 2 月の最高気温の平均値は、非常に寒かった昨年のそれをさらに下回りました(13.9℃、昨対マイナス 1.2℃)。ところが 3 月に入って、気温は平年並みに推移するようになり、少しずつ春色を深めている状況です(3/1～3/18 の最低気温の平均は 5.2℃、最高気温の平均は 14.6℃。いずれも鹿児島市)。今後につきましては、いくぶん気温が下がる日もあるものの、日照に恵まれた日が多く、気温も平年並みと予測されています。

穎娃地区周辺のゆたかみどりの芽伸び状況

3 月 19 日現在、穎娃地区の当社系列のゆたかみどり茶園の新芽は、早いところで 1.5 葉、平均的には 1 葉の伸びを示しています。これは、昨年の同時期の芽伸びとほぼ同じ状態。統計的にも平年並みということができます。

穎娃地区周辺のゆたかみどりの摘採時期予測

週間天気予報によれば、明日 3/20 から 3/24 までは春の陽気に包まれる見込みです(鹿児島市の最低気温 7～12℃、最高気温 16～21℃)。また週末に天気の崩れがあるものの、晴れの日が多く、日照にも恵まれる見通しです。このような気象のもとで、茶の芽の伸育は引き続き順調に進みそうです。こうしたことから、穎娃地区周辺のゆたかみどり茶園の摘採スタートは、中刈茶園や平場の温暖な場所にある茶園で 4 月 10 日前後、本格的には 4 月 13～15 日くらいになるのではないかと推測されます。

※ この資料に使用されている写真は、株式会社下堂園の製品に関する報道・解説を目的とした出版物・WEB 媒体のみで、ご利用いただけます。ご希望の方は、下記担当者までご連絡ください。

株式会社下堂園

〒891-0123 鹿児島県鹿児島市卸本町 5-18

TEL 099-268-7281 FAX 099-269-3811 e-mail ocha-no@shimo.co.jp

担当 下堂園 元